

# 山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620  
Yamanashi Chuo Rotary Club 2015-2016

事務所

〒409-3812

山梨県中央市乙黒 158-2 (山梨ビジネスパーク (株)カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>  
FAX 055-273-8010 E-mail [rotary@yamachuo-rc.net](mailto:rotary@yamachuo-rc.net)



世界への  
プレゼントになろう

## Weekly Report

会 長 樋貝 浩久

副会長 石原 満彦

幹 事 田中 雅承

副幹事 小池 章治

会 計 田中 雅貴

会 報 石原 満彦

2015~2016 RI 会長  
K.R. "ラビ"ラビンドラン

【例会日】  
毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

第 2620 地区 ガバナー  
野口 英一

【例会場】  
(株)カルク (055-273-5344)

2016 年 1 月 8 日 第 1705 回例会

### 本日のプログラム

新年祝賀例会 会長祝賀挨拶

#### 会長挨拶

##### 「夜間クリスマス例会」

会長 樋貝 浩久

年の瀬も迫り、一年が経つのは早いと感じます。

七月に会長に就任して5カ月が経ち、当クラブでの年間行事の主事業である、

- ・「峡中ジュニアサッカーフェスティバル」
- ・「食べ物異文化交流会」
- ・「ふるさとを描く子ども絵画展」

の三事業を終え、一段落といった感じです。

振り返ってみますと、会長の点鐘は、加減が解らずに長く鳴り響かせ、会長挨拶は、何を話したら良いか色々考え、インターネットを活用して話題や興味の有りそうなネタを調べたりと、原稿を作るのも大変ですが、それを挨拶として話すのにも汗が滴る緊張でした。話をする緊張は未だに慣れません。。。

ジュニアサッカーは、諸先輩方から「当初は4チームから始まった」と聞いていましたが、今では60チームにまで拡大して、凄い事だと

感じます。

食べ物異文化交流会も、最初に参加した時は心太の出展でしたが、暑い中、氷で冷やされている水の中に手を入れて心太を取る作業は、手が痺れて痛くて、早くソールドアウトに成らないかと思いました。

また、子供が心太を押し出す作業を体験している姿を見ると、今と昔の子供の違いを感じました。これも日本の伝統として受け継ぎたいものです。

そして子ども絵画展ですが、1400点以上の作品から100点を選ぶ作業、その内50点を額に入れる作業、展示作業と大変ですが、入賞した子どもと親族が喜んで、絵画の前で記念写真を撮る姿などをみると、この事業も続けていかなければと感じます。しかし、今時の子ども難しい名前には、毎年まいります。

半年が経って、会長職の難しさを感じますが、幹事をはじめ、諸先輩会員のお力で無事過ぎました事に感謝致します。

さて、今夜は夜間クリスマス例会です。

大いに忘年会を楽しんで下さい。また、来年も残り半年、ご指導の程、宜しくお願い致します。

## 幹事報告

幹事 田中 雅承

遠藤 一郎君 田中 雅貴君

1. 本日は今年最終例会と成ります。  
時間を少し早めて、午後6時より「クリスマス親睦例会」を行います。  
今年一年を振り返りながら楽しく行いたいと思いますので、宜しくお願い致します。
2. 2016年度は、1月8日（金）より「新年例会」を通常会場で行いますので、宜しくお願い致します。
3. 例会変更のお知らせ

### ☆甲府西ロータリークラブ☆

12月24日（木）の例会は「クリスマス家族例会」の為 時間の変更  
点 鐘：午後6時30分  
場 所：「古名屋ホテル」

12月31日（木）は「年末特別休会」

### ☆甲斐ロータリークラブ☆

12月21日（月）の例会は「クリスマス家族例会」の為 時間・会場の変更  
点 鐘：午後7時  
場 所：「アピオ」

12月28日（月）は「年末特別休会」

1月4日（水）の例会は「新年互例会」の為 時間・会場の変更  
点 鐘：午後6時30分  
場 所：「椿」（甲府市中央1-1-23）

### ☆甲府南ロータリークラブ☆

1月12日（火）の例会は「新年祈願例会」の為 会場の変更  
点 鐘：午後12時30分  
場 所：「稻積神社」

## 前回の例会記録

### 第1704回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	10名	1名	90%	4名	100%

届出欠席者 竹野 満君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 原田 哲君 田中 雅承君

ビジター なし

備考 「クリスマス親睦例会」

ニコニコBOX

• 全員

### ★米山記念奨学生卓話★

「放射線と甲状腺」(2)

米山記念奨学生 駱 予倩さん

#### ◎放射線と甲状腺がん

これらの病気のうち、放射線被ばくが原因で発病することが、チェルノブイリ事故によって確認されたのは、甲状腺がんです。自然界に多く存在するヨウ素とは異なる、放射能を持ったヨウ素131が甲状腺に取り込まれることで、発症が増加します。また、被ばく時の年齢が若いほどリスクが高いことも、明らかになりました。放射線によるがんの発生のメカニズムは未だ不明な点も多いのですが、放射線刺激によって、細胞内遺伝物質変異が起こるリスクが高くなるのが一般的に考えられております。

\* \* \*

国連の報告書によると、チェルノブイリ原発事故後の甲状腺がんの増加には、あの地域の住民の日常的なヨウ素の欠乏も関係しているのではないかとされています。一度に体内に取り込むことができるヨウ素の総量は決まっており、余分の量は体から排出されます。そこで、海藻類を食べる習慣のない国と、日常的に海藻類を食べてヨウ素を取っている日本などのアジア諸国とでは、環境から新たなヨウ素が甲状腺に取り込まれる余地が異なることとなります。つまり、放射性物質であるヨウ素131が同じ量だけ環境中に存在しても、福島原発事故で被災した人の甲状腺に取り込まれた放射性ヨウ素の量、つまり、甲状腺内部の被ばくの度合いは、チェルノブイリ原発事故で被災した人よりも少ないはずなのです。(つづく)

次回のプログラム 1月15日（金）

「クラブ協議会」